

ジャン＝ジャック・ベネックス

Jean-Jacques Beineix

生年月日 1946/10/08

出身地 フランス／パリ

没年 2022/01/13

【バイオグラフィ】

■大学の入学資格を哲学で取得し、入学後に薬学を専攻するというインテリ。70年に映画界に入り、ルネ・クレマン、クロード・シディ、クロード・ベリなどの助監督などを経験する。77年の短編”Le Cien de Monsieur Marcel”で監督デビュー。81年の長編第一作の「ディーバ」がセザール賞新人監督賞、撮影賞、音楽賞、録音賞に輝いた。他の代表作は、「溝の中の月」、「ベティ・ブルー／愛と激情の日々」「IP5」など。同時代に頭角を現わしたリュック・ベッソンやレオス・カラックと共にフランス映画界で常に注目作を生んできたが、長年の闘病生活の末の22年にパリの自宅で亡くなった。享年75歳。

【フィルモグラフィ】

青い夢の女 (2000)	監督, 製作, 脚本
潜水服と蝶－20万回の瞬きで綴られた真実 (1997)	監督, 製作
ベティ・ブルー／インテグラル 完全版 (1992)	監督, 製作
IP5／愛を探す旅人たち (1992)	監督, 製作, 脚本, 脚色
キング・オブ・アド (1991)	監督
ロザリンとライオン (1989)	監督, 原案, 脚本
ベティ・ブルー／愛と激情の日々 (1986)	監督, 製作
溝の中の月 (1982)	監督, 脚本
ディーバ (1981)	監督, 脚本